

2013年度 活動報告(1)

平成 25 年 9 月 13 日

1. 目的

- 地域政策・公共政策の現場を視察し、朝来市山東町粟鹿地域での活動につなげる
- 単なる観光ではなく、観光資源をどのように活用しているのかを見る
- この活動は、事例研究として行う

2. 日時 平成 25 年 9 月 9 日(月)～11 日(水) 2 泊 3 日

3. 参加者 計 6 名

4. 行程(下記の通り)

1 日目 9 月 9 日(月)

関西空港発 10:30(予定)

↓ MM153 便に搭乗

福岡空港着 11:40(予定)

～昼食&休憩～

福岡空港国内線第 1 ターミナル発 14:34

↓ 「日田バス・黒川温泉行き」に乗車

黒川温泉バス停 16:57

「瀬の本館夢龍胆(ゆめりんどう)」に宿泊

1 日目終了

2 日目 9 月 10 日(火)

起床、朝食 8:00

黒川温泉バス停 10:35 「九州横断バス 2 号」

↓

阿蘇山駅西口着 11:57

<阿蘇山観光>

阿蘇山駅西口発 14:20 「九州横断バス 4 号」

↓

熊本駅前着 16:16

熊本発 17:31

↓ 新幹線「さくら 568 号」

博多着 18:07

↓ <徒歩で移動>

コートホテル博多駅前着、チェックイン 18:30 頃

翌日の行程確認のため、簡単なミーティング

各部屋へ移動

2 日目終了

3 日目(最終日) 9 月 11 日(水)

起床・朝食を部屋ごとに済ませる

★集合場所 1 階ロビー

各自で行動、後に報告を受ける

福岡空港発 18:15

↓ MM158 便に搭乗

関西空港第 2 ターミナル着 19:20

5. 活動を終えて

朝来市での活動をより良いものにするため、2 泊 3 日で視察を実施した。視察先として、熊本県・黒川温泉を選んだ。黒川温泉は熊本県の山間部に位置している。「温泉」という観光資源をどのように集客へと結びつけているか。山間部のため自家用車・レンタカー、高速バスがアクセスとなる。我々は高速バスで現地入りした。黒川温泉では各旅館が協力し、黒川温泉観光旅館組合を結成している。各旅館の温泉を満喫できる。

旅館ごとに観光客を迎える体制が整えられている。我々が宿泊した旅館もそうであった。お客様が不自由なく、楽しんでもらうことを重視していた。宿泊を終えてチェックアウトする際、また泊まりに行きたいと思えるようなサービスを展開していた。サービス業という性質上、顧客第一は当然である。より重要なのは、貴重な観光資源をどのように提供していくのか。その提供方法こそが「活性化」の条件である。これを地域住民の活性化と関連付けて考えなければならない。

2013 年 9 月

朝来市栗鹿地域の活性化を考える会

6. 写真で振り返る







2013/09/10 11:45



2013/09/10 12:44



2013/09/10 13:03



2013/09/10 14:27